

平成 28 年 10 月 21 日
商 工 中 金

商工中金が北海道銀行、北見信用金庫と協調して、食品廃棄物の中間処理事業を開始する愛和産業株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（旭川支店）は、愛和産業株式会社（所在地：北海道北見市、代表者：伊藤 嘉高氏）に対し、北海道銀行および北見信用金庫と協調して、食品廃棄物の中間処理事業を開始するための設備資金総額 4 億円を融資しました（商工中金 1 億円、北海道銀行・北見信用金庫各 1 億 5 千万円）。本件は、日本銀行の成長基盤強化に向けた取組みにおいて設定された戦略分野（環境・エネルギー事業）における対応であることを踏まえ、取り組んだものです。

愛和産業株式会社は、産業廃棄物の収集や木くず・コンクリート・廃プラスチックの中間処理施設、最終処分場を運営する廃棄物処理事業者です。

今回、同社は網走管内における産業廃棄物処理ニーズに対応するため、新たに食品廃棄物の中間処理施設を整備する事業計画を策定しました。商工中金は、同業他社の取組事例も踏まえた具体的な計画策定支援を行い、約 2 年間に渡って北海道銀行および北見信用金庫と連携の上、施設完成までの準備に関与してまいりました（稼働時期：平成 28 年 11 月予定）。本事業は食品廃棄物の堆肥化も行う等、資源の再利用にも取り組むものです。

商工中金は、事業領域の拡大で自社の成長と循環型社会の形成を目指す同社の取組みを高く評価し、北海道銀行および北見信用金庫と協調して、必要な資金を融資しました。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【愛和産業株式会社の概要】

所在地	北海道北見市東相内町 10-7	資本金	15 百万円
代表者	伊藤 嘉高	従業員数	15 名（平成 28 年 9 月現在）
業種	建設工事業、産業廃棄物処理業	設立	平成 14 年 1 月